

やすらぎ短信

令和2年
8月号

仮装（仮想）盆踊り



今年、新型コロナウイルスの感染防止のため、浦幌町の「仮装盆踊り」が「仮想（バーチャル）盆踊り」と題して、事前に撮影し、YouTubeで配信する方法で開催することになりました。毎年、各家族が会場に集まり、様々な仮装を楽しみながら、地域住民が輪（和）になって踊るのが恒例でした。大変な状況の中、形を変えての開催ではありますが、ご先祖さまの供養のための盆踊りです。知恵を絞って開催してくれた主催者に感謝しております。来年こそ、輪（和）になって踊りたいと願うところです。

戦没者慰霊祭のお知らせ

（今年は神職のみで奉仕）



八月十五日、七十五年目の終戦の日を迎えます。戦友や遺族の高齢化が進んでおり、当時の記憶が薄れつつあるのが現状ですが、当社では、毎年、忠魂碑の大前で、左記の通り、戦没者慰霊祭を斎行しております。しかし、今年は新型コロナウイルスの感染防止のため、神職のみでご奉仕することとなりました。常に祖国の平和と繁栄を祈りつつ誇り高く散っていったご英霊に感謝の誠を捧げ、世界の平和をお祈り致します。

日時 八月十五日 午前九時より

場所 浦幌神社境内、忠魂碑前

※今年、神職のみで行いますが、祭典終了後は、自由参拝と致します。

夏季みこし祭中止のご案内

今年の八月二十九日、三十日に開催を予定しておりました浦幌神社夏季みこし祭は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、氏子崇敬者皆様の健康と安全を第一とし、開催の中止を決定致しました。また、今年度各町内会へご依頼致しました「夏季みこし祭の祭典寄付」につきましては、徴収致しませんのでご承知おき下さい。何卒、事情ご賢察の上、ご理解とご諒承を賜りますようお願い申し上げます。

なお、夏季みこし祭以外の神社諸行事については、例年どおり遂行致しますので、今年度各町内会へご依頼致しました「氏子会費」につきましては、大変なご時勢のなか誠に恐縮とは存じますが、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



宮司の一笔

「疫病の収束への祈り」

今年の浦幌神社夏季みこし祭は、新型コロナウイルスの影響により、苦渋の決断であったが開催を中止とした。浦幌神社が始まって以来の出来事である。神社に現存する一番古いお神輿の写真が、昭和二十四年に撮影されたことから、神輿渡御（みこしとぎよ）は、戦後まもなくはじまったようである。それから、自然災害等もあったが、今まで途絶えることなく続けてきたこのお祭りを絶やしたくはないが、人命にかかわる一大事である。速やかなる終息を神様にひたすら祈るしかない。今年は全国各地のお祭りが中止となり、今まで続けてきたお祭りが、いかに「地域の人々の心の拠り所であったか」ということを改めて感じた。通常どおりのお祭りがいつ出来るかは未だ見通しがつかない。今は、この疫病が収まることとワクチンの開発が一日も早く進むことを併せて祈るしかない。

朝日浅吉翁慰霊祭

去る七月十九日、朝日浅吉（あさひあさきち）翁命の慰霊祭を斎行致しました。毎年、七月二十日のご命日前の土曜日・日曜日のどちらかに、朝日家の親族が集い、感謝の祈りを捧げております。今年は、五十五回目の慰霊祭となりました。朝日浅吉翁命は、福井県から多数の移民を招致し、一八〇町歩に余る広大な未墾地を開拓するなど、数多くの業績を残されました。厳しい自然環境に立ち向かい、未墾の地を鋤で、ひたすらに開墾して下さった開拓功労者に対し、感謝と祈りをささげること。これは、しっかりと後世に伝えなければなりません。参列された小学二年生の子孫が、素直に感謝し手を合わす姿をみて、改めて、先祖を敬う大切さを感じました。



世界的ライダー参拝

去る七月二十一日、世界的ライダー風間深志様が参拝されました。風間は、三つの世界記録を持つ冒険家です。バイクでエベレスト登攀（とうはん）、6005メートルの世界記録樹立。バイクによる北極点到達。バイクによる南極点到達。いずれも史上初です。また、パリ・ダカールラリーに日本人として初参戦されたオートバイラーのパイオニアといわれている方です。北海道ツーリングをされるライダー皆様の交通安全をご祈願されていきました。



浦幌神社行事予定

八月一日 月次祭
八月十五日 月次祭 戦没者慰霊祭

発行 浦幌神社社務所

北海道十勝郡浦幌町字東山町十八番地の一

電話 〇一五・五七六・二四四八